

登米高等学校

校訓 誠実 勤勉 進取



1 基本データ

創立：大正9年
課程・学科：全日制課程・普通科
生徒数：200名
所在地：〒987-0702
登米市登米町寺池桜小路3
TEL：0220-52-2670
FAX：0220-52-2671

ホームページアドレス：
<https://tome-h.myswan.ed.jp/>
電子メールアドレス：
tome-h@od.myswan.ed.jp
主な交通機関：
JR気仙沼線柳津駅より登米市市民バス津山線
「登米総合支所」下車 徒歩5分

2 学校の特徴

キャッチフレーズ

to me

地域を支える人材育成のため、登米高校は良き伝統を継承して、新たな歴史の創造へと動き出しました。
夢実現のため、登高生は、授業や部活動、生徒会活動に全力で取り組んでいます。
登米高校は、頑張るみんなをあらゆる面で全力で応援します。
ここは、みんなが夢を叶えることができる高校です。

(1) 学校の概要(沿革、環境、施設等)

登米高校は、登米伊達氏2万1千石の城下町「みやぎの明治村」として名高い登米市登米町にあります。創立は大正9年4月、登米町立登米実科高等女学校として誕生しました。昭和2年、県への移管で宮城県立登米高等女学校と校名を改め、昭和23年の学制改革に伴い、宮城県登米高等学校に改称しました。翌昭和24年には男女共学校となり、昭和45年に商業科が設置され、商業科を併設する普通高校として40年以上地域に親しまれてきました。地域内の高校再編統合により平成29年3月に商業科が閉科となり、平成29年度には普通科のみの高校となりました。令和2年度に創立100周年を迎え、令和3年10月に記念式典が行われました。

(2) 教育方針

- 確かな学力を身に付け、生徒の志望を達成させる教育
- 社会人として自立できる人間づくり
- 生徒・保護者・地域とともに歩み、信頼される学校づくり

(3) 教育課程の特色

令和4年度からの新教育課程は、これまでと同様に、基礎・基本をおさえ、社会人としての自立と多様な希望進路を実現するための学力の定着を目指しています。

1年生では進路探究を行いながら各教科をバランス良く学習し、2年生からは進路探究を更に深め、希望進路、適性、興味・関心などに応じた科目選択が行えるようになっていきます。

1年生で自分の進路への知見を広げ、2年生でそれを更に深めながら、希望進路に向けた学習を行います。そして3年生では、国公立・私立大学、専門学校・各種学校への進学から民間就職、公務員といったそれぞれの進路希望に向けた多様な科目選択を行い、進路達成を目指します。

(4) 行事・生徒会活動・部活動

<主な行事>

- 4月：入学式、対面式、実力テスト
- 5月：生徒総会
- 6月：第1回考査
- 7月：芸術鑑賞会、体育大会
- 9月：登高祭、第2回考査、生徒会役員選挙

- 10月：生徒総会
- 11月：第3回考査
- 12月：インターンシップ(1学年)、修学旅行(2学年)
- 1月：新春百人一首カルタ会、第4回考査(3学年)
- 2月：第4回考査(1、2学年)
- 3月：卒業式

<生徒会活動・部活動>

生徒会活動では、生徒会役員が中心となり、実行委員と協力して各行事を自主的に企画・実行しています。特に、登高祭(文化祭)では昨年度3年振りに一般公開が行われ、大いに盛り上がりました。また、学校の伝統を守り続けながらも時代に沿った校則改定に取り組むなど、活発に活動が行われています。

伝統的に部活動は、運動部・文化部ともに盛んに活動しています。

運動部では、毎年のようにカヌー部がインターハイ出場を果たしており、昨年度も各種目で準決勝進出を果たす活躍を見せました。

また、陸上競技部では女子円盤投で高校総体東北大会への出場を果たしました。

文化部では、美術・写真部が各種美術展、写真展に出展しており、昨年度は県高校写真展で優秀校として表彰されました。また、吹奏楽部が、定期演奏会や各種地域イベントへの参加により活発に活動し、毎年のように県大会に出場しています。

部活動以外では、読書活動が盛んで、朝のSHR前の朝読書は20年目を迎え、読書活動優秀実践校として全国表彰されています。地域の小中学校との交流も盛んで、近隣の小学校や保育園での絵本の「読み聞かせ」や、運動部による小学生の指導・中学生との交流などを積極的に行っています。また令和元年

度は、台湾からの修学旅行生を受け入れ、郷土料理であるはっと汁の調理・試食や、体育の授業を合同で行うなどし、異文化交流にも力を入れました。

(5) 卒業生の進路状況

進路一覧(過去3年間、進学者・就職者数)

進路	R4	R3	R2
大学	25	34	20
短期大学	14	15	10
専各学校	51	23	33
就職(県内)	15	24	28
就職(県外)	1	1	7
その他	1	1	1
卒業生計	107	98	99

主な進路先(令和5年3月卒業生)

()内は人数、(I)は省略

<大学>

東北学院大学(3)、東北福祉大学(5)、仙台白百合女子大学、宮城学院女子大学(3)、東北生活文化大学、仙台大学、尚絅学院大学、石巻専修大学(5)、新潟医療福祉大学、酪農学園大学、東北芸術工科大学、奥羽大学、帝京科学大学

<短期大学等>

愛知医療学院短期大学、聖と学園短期大学、仙台青葉学院短期大学(6)、宮城誠真短期大学(3)、仙台赤門短期大学、東北職業能力開発大学校(2)

<専修各種学校>

北里大学看護専門学校、さいたま看護専門学校、水沢学苑看護専門学校、石巻赤十字看護専門学校、仙台医師会看護専門学校、いわき医療センター看護専門学校、茅ヶ崎看護専門学校、気仙沼市立病院附属看護専門学校、赤門鍼灸柔整専門学校、仙台医療秘書福祉専門学校(4)、仙台大原簿記情報公務員専門学校、仙台こども専門学校(3)、東京法律公務員仙台校(5)、東北電子専門学校、宮城調理製菓専門学校、日本デザイナー芸術学院(2)、他

<就職>

(国家)税務署職員、登米市職員(3)、(株)アイリスオーヤマ、(株)アルプスアルパイン、みやぎ登米農業協同組合、(株)ウジエスーパー(3)、(株)三光化成、(株)東京発條、(株)宮城登米広域介護サービス、(株)マルニ食品、他

3 学校魅力発信

(1) 本校生徒の活躍

カヌー部 目指せ！連続インターハイ出場！

カヌー部は、インターハイ出場を目標とし日々の練習に取り組んでいます。部員は、高校からカヌーを始める初心者ばかりですが、日々の練習で力を付け、これまで8年連続でインターハイ出場を果たしています。



鈴木 千尋さん（中田中出身）からのコメント
昨年度はインターハイに出場し、たくさんの結果を残しています。今年度もインターハイ出場を目標とし、練習に励んでいます。6月には県総体と東北総体が開催されるのでたくさんの結果を残せるように頑張ります。応援よろしくをお願いします。

吹奏楽部 みんなに届け！登米高サウンド！



本校吹奏楽部は地域に密着した活動を行っています。中高連携での合同練習や、地域のお祭り等における依頼演奏など、音楽の力で地元を元気にしたいという思いを持って日々活動しています。

加藤 美桜さん（米山中出身）からのコメント
現在、登米高吹奏楽部は1年生4名、2年生7名、3年生3名の計14名で活動しています。地域・学校行事での演奏、定期演奏会、夏の吹奏楽コンクール、冬のアンサンブルコンテスト等に向け、日々練習をしています。少人数のため大変なことも多いですが、皆個性豊かで学年関係なく楽しく活動しています。地域の人たちとのつながりを大切に、登米高サウンドと呼ばれる楽しい音楽を届けることで、地域を元気にしていけるように頑張っています！是非私たちと一緒に音楽を楽しみましょう！

(2) 学校行事

体育大会

例年7月に、2日間にわたり学年クラス対抗で競い合うことで、クラス内だけでなく学校全体の絆を深め合います。昨年度は、1日目にバレーボールとバスケットボール、2日目にドッジボール、リレーと障害物競走を行いました。



登高祭（文化祭）

例年9月上旬に文化祭を行っています。昨年度は、テーマを「ときめき Infinity ～さあ集え Funky Students!」とし、2日（金）に校内発表、3日（土）に一般公開を行いました。吹奏楽部や軽音楽部の演奏、実行委員・生徒会など各団体による発表、PTAの方々によるバザー出店、風見鶏歴史資料室の一般公開など、見所満載の文化祭となりました。



新春百人一首カルタ会

1月、図書館を会場に1・2年生のクラス代表2名と希望参加者による「新春百人一首カルタ会」が行われます。感染症の影響でしばらく休止していましたが、昨年度、3年ぶりに開催されました。図書委員が中心となり、協力し合って運営され、以前のようなカルタ会を復活させることができました。



(3) 学校制服紹介

「登米高生としての自信と誇りが持てる制服」をコンセプトにした、歴史と伝統のある登米の町並みになじむオリジナル詰め襟とブレザーです。令和4年度より、女子用スラックスも導入されました。



(4) 施設紹介



↑上は令和3年に改修工事を終えた体育館です。バスケットボールのゴールの出し入れが全て電動であり、またバドミントンのコートが8面とれるなど、充実した設備が整っています。



↑上は音楽ホール、学年集会や講話、吹奏楽部や軽音楽部の活動などで使用されています。一右は風見鶏歴史資料室、登米高設立時やそれ以前からの歴史を偲ぶことができる貴重な資料が展示されています。昨年度は文化祭で一般にも公開されました。



4 在校生からのメッセージ

菅原 颯太さん（米山中出身）からメッセージ

登米高校は、創立100周年を迎えた歴史のある学校です。生活面では、先生や生徒が元気の良い挨拶を交わす学校です。また、部活動では、各部で目標を立て、その目標に向けて日々努力をして頑張っています。進路の面で迷っている人でも、先生と一緒に考えるなどしてくれます。そして学校には、進路に関する情報が豊富にあります。個人的で優しい人たちが多く、安心して楽しい学校生活が送れます。



相澤 都稀さん（豊里中出身）からメッセージ

登米高校は、大正・昭和・平成・令和の4つの時代を生き続ける長い歴史のある学校です。部活動は、生徒が主体となって活動しており、非常に盛んです。授業では、グループワークの時間が多く、友人の意見を参考にしながら自分自身の成長につなげることが出来ます。進路の面では、先生方が親身になって相談に乗ってくれるので、とても心強いです。登米高校で充実した学校生活を送りましょう！

